

模擬患者参加型医療コミュニケーション教育の学習効果に関する研究のお知らせ

帝京大学薬学部 薬学教育研究センターでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2019年12月17日～ 2030年3月31日

〔研究課題〕

薬学部における模擬患者参加型医療コミュニケーション教育の学習効果の検討

〔研究目的〕

薬学生が授業後に記載した振り返りシートの内容を分析することで、模擬患者参加型医療コミュニケーション教育の学習効果について検討を行います。

〔研究意義〕

薬剤師に求められる高度な医療コミュニケーション教育は、体験型学習を通して学生自身が能力を省みることが重要です。そのため、薬学部では模擬患者様に対して医療面接を行うことで自身に不足していること等を振り返る授業を行っています。模擬患者参加型医療コミュニケーション教育の学習効果について検討し、授業にフィードバックすることにより、更なる医療コミュニケーション教育の充実に繋がります。

〔対象・研究方法〕

対象： 本学の薬学部「医療コミュニケーション4」履修対象の2015～2018年度5年生

研究方法： 模擬医療面接終了後に学生が記載した振り返りシートの言語分析、質的・量的分析

〔研究機関名〕

帝京大学薬学部 薬学教育研究センター

〔個人情報の取り扱い〕

匿名化を行い、個人情報を保護します。また、本研究以外に得られた情報を使用しません。

対象となる学生で、研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者： 岸本 成史（教授）

研究分担者： 岩澤 晴代（講師）

所属： 帝京大学薬学部 薬学教育研究センター

住所： 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL： 03-3964-2184 （代表）〔内線 47111 〕